

令和3年度第1号議案

令和3年度第1回

江戸川区情報公開及び個人情報保護審査会資料

件名：「国が提供する新型コロナウイルスワクチン接種記録システムを利用することに伴う外部委託及び外部結合について」

主管課：健康部新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当課

〈添付資料〉

- (1) 諮問書……………p. 1
- (2) 諮問依頼書……………p. 2～p. 13

江戸川区情報公開及び個人情報保護審査会
会 長 平 田 善 信 殿

江戸川区長 齊 藤 猛

江戸川区個人情報保護条例の規定による諮問について（諮問）

江戸川区個人情報保護条例第 14 条第 3 項及び第 15 条第 1 項の規定に基づき、下記の事項について意見を求めます。

記

1 諮問事項

国が提供する新型コロナウイルスワクチン接種記録システムを利用することに伴う外部委託及び外部結合について

2 諮問理由

国が提供する新型コロナウイルスワクチン接種記録システム（以下「VRS」という。）に総合行政ネットワーク及びインターネットを利用して江戸川区（以下「区」という。）の電子計算組織を結合させることが江戸川区個人情報保護条例（以下「条例」という。）第 15 条第 1 項に規定する区の機関以外の電子計算組織との通信回線による結合に該当し、区が VRS に登録した個人情報の管理及び VRS を利用した業務を医療機関及び民間事業者に委託することが条例第 14 条第 3 項に規定する個人情報ファイルに係る業務の処理の外部委託に該当するため

3 諮問関係資料

別紙諮問依頼書（写）のとおり

4 担当部課

健康部新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当課

写

21 健コワ送第 2 号
令和 3 年 4 月 13 日

総 務 部 長 殿

健 康 部 長

江戸川区情報公開及び個人情報保護審査会への諮問について（依頼）

江戸川区個人情報保護条例第 14 条第 3 項及び第 15 条第 1 項の規定に基づき、下記の事項について江戸川区情報公開及び個人情報保護審査会に諮問願います。

記

1 諮問事項

国が提供する新型コロナウイルスワクチン接種記録システムを利用することに伴う外部委託及び外部結合について

2 諮問理由

国が提供する新型コロナウイルスワクチン接種記録システム（以下「VRS」という。）に総合行政ネットワーク（以下「LGWAN」という。）及びインターネットを利用して江戸川区（以下「区」という。）の電子計算組織を結合させることが江戸川区個人情報保護条例（以下「条例」という。）第 15 条第 1 項に規定する区の機関以外の電子計算組織との通信回線による結合に該当し、区が VRS に登録した個人情報の管理及び VRS を利用した業務を医療機関及び民間事業者に委託することが条例第 14 条第 3 項に規定する個人情報ファイルに係る業務の処理の外部委託に該当するため

3 実施目的

国は、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に当たり、住民のワクチン接種状況を迅速にデータ化し、自治体によるワクチンの接種状況の逐次把握を支援することを目的に VRS を導入し、区は、住基情報を VRS へ登録し、各医療機関、集団接種会場等において接種記録を VRS に登録することとなった。

各医療機関における接種記録の登録については、事務負担を軽減するため、全国知事会及び日本医師会を通して全国的に締結している集合契約の一部として委託し、集団接種会場等における接種結果の登録及び照会業務については、既に民間事業者に委託している江戸川区新型コロナウイルスワクチン事業（ ）に係る業務の一部として委託し行うものとする。

区が VRS に登録した個人情報の管理業務並びに各医療機関、集団接種会場等における

接種記録の VRS への登録及び照会業務を委託することは、区において住民一人一人の接種状況を随時確認して様々な問合せに対応することを可能とし、都道府県及び国においてもワクチン接種状況の適切な情報提供を行うことができるほか、接種期間中における自治体間の転入・転出や災害時における予診票等の喪失にも対応できるなど、ワクチン接種の円滑化を図ることが可能となり、もって区民の福祉の向上に資することを目的とする。

令和3年1月及び2月 諮問答申済み

4 実施時期

令和3年4月 審査会への諮問

4月 審査会の答申後、外部委託及び外部結合開始

5 担当部課

健康部新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当課（以下「担当課」という。）

6 システム及び外部結合の内容

項目	内容
業務の内容	<p>区が VRS を利用して行う業務は以下のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 接種対象者情報の登録 2 接種記録の登録及び照会 3 接種記録の取得
システムの機能	<ol style="list-style-type: none"> 1 接種対象者情報登録機能 接種対象者の特定個人情報に登録する()。 2 接種記録個別登録機能 接種者の予診票を国が配付するタブレット端末(以下「配付端末」という。)にて個別に読み取り、接種記録を VRS に登録する。 3 接種記録一括登録機能 区が保有する接種対象者の接種記録を、全庁 LAN 端末にて VRS に一括登録する。 4 接種記録取得機能 VRS に登録した接種対象者の接種記録を取得する。 5 接種記録照会機能 接種対象者の接種記録の確認を行う。 VRS での個人番号利用については、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成 25 年法律第 27 号。以下「番号法」という。)第 9 条第 1 項別表第一の十を根拠に、VRS への登録については、番号法第 19 条第 5 号を根拠に認められることが国から示されている。
システムの構成	<ol style="list-style-type: none"> 1 ハードウェア (1) 全庁 LAN 端末 (LGWAN 専用端末) を利用する。 (2) 配付端末を利用する。 2 システム及びネットワーク (1) 全庁 LAN 端末から LGWAN を経由して VRS に接続する。

項 目	内 容
	(2) 配付端末からあらかじめ国が設定した LTE 回線を利用し、インターネットを経由して VRS に接続する。
外部結合先	国が開発、運営する VRS ASP サービス提供事業者：株式会社ミラボ (東京都千代田区神田駿河台四丁目 1 番 2 号ステラお茶の水ビル 8 階) プライバシーマーク取得済み
システムの結合方法	利用者登録された担当課職員が、国の指定する URL からアクセスすることで、VRS にログインして外部結合をする。
運用方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 システム管理者 健康部新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当課長(以下「ワクチン接種担当課長」という。) 2 システム運用責任者 健康部新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当課ワクチン接種計画係長(以下「ワクチン接種計画係長」という。) 3 システム利用担当者 担当課の職員のうち、システム管理者が指定した職員 4 システム保守及び障害対応 (1) 全庁 LAN 環境上の通信障害及び端末の動作障害 DX 推進課へ作業依頼を行う。 (2) VRS 上の保守及び障害 株式会社ミラボへ作業依頼を行う。

7 外部結合における個人情報の保護対策

項 目	内 容
対象者	江戸川区における接種対象者
情報の内容	個人番号、宛名番号、氏名、生年月日、性別、券番号、転出 / 死亡フラグ、市町村コード、接種履歴登録日時、接種日、接種自治体コード、接種会場名、接種医師名、ワクチンメーカー、ワクチンロット番号、券種、接種回数
管理責任体制	保護管理責任者 ワクチン接種担当課長 保護管理事務取扱者 ワクチン接種計画係長
外部結合に係る対策	<ol style="list-style-type: none"> 1 全庁 LAN 端末からの接続 担当課に設置された全庁 LAN 端末により LGWAN 回線を用いて接続する。全庁 LAN の共通基盤としてのウイルス対策ソフトウェア、ネットワーク上でファイアウォール、侵入検知等により外部からの侵入の脅威から防御する。 2 配付端末からの接続 通信経路における情報漏えい等を防止するため、通信経路の暗号化等の措置を講ずる。また、外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護するため、ファイアウォール等の設置やログ等の分析を定期的実施する。
実施機関のセキュリティ対策	<ol style="list-style-type: none"> 1 物理的セキュリティ対策 VRS を利用する全庁 LAN 端末は、セキュリティワイヤーにより事務室内の所定のデスクに固定する。セキュリティワイヤーの鍵は、

	<p>保護管理責任者の指定する職員が管理する。 また、配付端末は、盗難等を防ぐため、鍵付きロッカー等に保管する。</p> <p>2 人的セキュリティ対策 本システム利用者に対し、江戸川区情報セキュリティポリシー第2章江戸川区情報管理安全対策要綱の第5条情報セキュリティ対策並びに第3章江戸川区情報管理安全対策基準の4.組織体制、8.人的セキュリティ及び9.技術的セキュリティに規定する利用者の責任を徹底する。</p> <p>3 運用上のセキュリティ対策</p> <p>(1) 利用者の認証 VRSの利用に当たっては、システム管理者がシステム利用者に対して発行した利用者ID及びパスワードを利用し、パスワードは定期的に更新する。</p> <p>(2) 利用する端末機及び場所の制限 VRSの利用に当たっては、利用できる端末機を本システム利用者の全庁LAN端末及び配付端末に限定し、担当課指定の場所で行う。</p> <p>(3) 利用可能な機能の制御 業務内容に応じて、本システムでの処理権限の範囲を設定する。</p> <p>(4) 利用状況の記録及び管理 本システム利用者の操作履歴について、次の情報を記録して管理する。 ア 最終アクセス日時 イ 利用者ID ウ 氏名</p> <p>(5) コンピュータウイルス対策 全庁LAN端末については、全庁LAN基盤として用意したウイルス対策ソフトウェア及びウイルスパターンファイルにより対策を行う。配付端末についても、VRS以外への接続を制限するなどの対策を行う。</p> <p>(6) 記録媒体等の管理 個人情報項目を含む記録媒体等は施錠保管する。</p>
--	--

8 委託における業務の内容及び個人情報の保護対策

項目	内容
業務の内容、情報の内容及び外部委託に係る対策	<p>1 VRSに登録した個人情報の管理業務 別紙1のとおり</p> <p>2 医療機関における接種記録の登録業務 別紙2のとおり</p> <p>3 集団接種会場等における接種記録の登録及び照会業務 別紙3のとおり 業務全体の流れは、別紙4のとおり</p>
運用方法	<p>管理責任者 ワクチン接種担当課長 運用担当者 ワクチン接種計画係長</p>
履行場所	区の指定する場所及び委託事業者の事業所

対象者	江戸川区における接種対象者
管理責任体制	保護管理責任者 ワクチン接種担当課長 保護管理事務取扱者 ワクチン接種計画係長
実施機関の対策	<p>1 物理的セキュリティ対策</p> <p>(1) 個人情報の電算処理を行う LGWAN 端末は、盗難等を防ぐため、セキュリティワイヤーにより所定のデスクに固定する。セキュリティワイヤーの鍵は、保護管理責任者の指定する職員が管理する。 また、配付端末は、盗難等を防ぐため、鍵付きロッカー等に保管する。</p> <p>(2) 個人情報を保管する執務室等へ入室できる者を限定し、入退室について適正に管理する。</p> <p>2 人的セキュリティ対策</p> <p>保護管理責任者は、職員及び委託事業者に対し、条例、規則、情報セキュリティポリシー等を遵守させることを徹底する。</p> <p>3 運用上のセキュリティ対策</p> <p>(1) 委託事業者で行う作業手順について、委託事業者から事前に具体的な説明を受け、工程について不備がないか点検を行う。</p> <p>(2) 事故等の発生時は、委託事業者から直ちに電話等により区が報告を受け、必要な措置を講ずる。</p> <p>(3) 個人情報を含む紙媒体は鍵付きケースに収納し、電子媒体は暗号化の上、区職員と委託事業者が担当課において直接受渡しを行うものとし、日付、担当者名、情報媒体種別、数量その他必要な事項を受払簿に記録する。作業終了後の返却時においては、受け渡された情報媒体種別及び数量その他必要な事項を確認の上、受渡し時同様に返却の記録をする。</p> <p>(4) 必要に応じ、委託事業者の現場査察を実施する。</p> <p>(5) 委託業務において処理を行うシステムを取扱うことができる者を限定し、ID 及びパスワードによりアクセス権を制御する。外部から接続できないように保護対策を施し、システムのアクセス記録は定期的に確認し、適正に管理する。</p>

9 江戸川区情報セキュリティポリシーへの対応
別紙 5 のとおり

区が VRS に登録した個人情報の管理業務の内容及び個人情報の保護対策

項 目	内 容
業務の内容	区が VRS に登録した個人情報の管理業務を行う。
情報の内容	個人番号、宛名番号、氏名、生年月日、性別、券番号、転出 / 死亡フラグ、市町村コード、接種履歴登録日時、接種日、接種自治体コード、接種会場名、接種医師名、ワクチンメーカー、ワクチンロット番号、券種、接種回数
外部委託に係る対策	別添 1 「特定個人情報等に係る安全管理措置」及び別添 2 「ワクチン接種記録システムの開発・運用保守業務一式に関する契約書(抜粋)」のとおり

医療機関における接種記録の登録業務の内容及び個人情報の保護対策

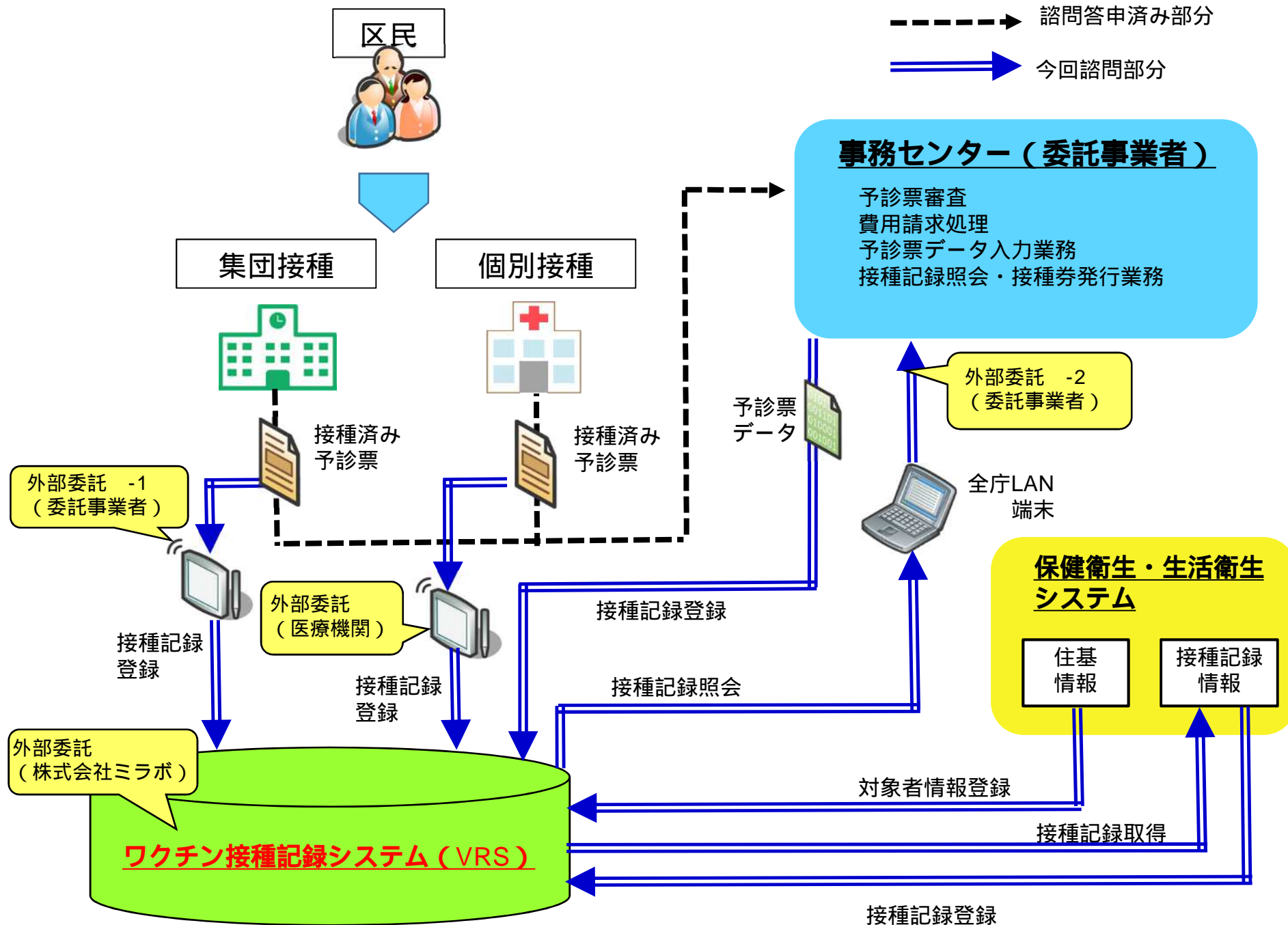
項 目	内 容
業務の内容	1 医療機関における接種記録の登録 国が配付するタブレット端末で、予診票に貼付してある接種券のOCR ラインを読み取り、接種記録を VRS に登録する
情報の内容	氏名、生年月日、性別、券番号、転出/死亡フラグ、市町村コード、 接種履歴登録日時、接種日、接種自治体コード、接種会場名、接種医師 名、ワクチンメーカー、ワクチンロット番号、券種、接種回数
外部委託に係 る対策	別添 3 「個人情報取扱注意事項」のとおり

集団接種会場等における接種記録の登録及び照会業務の内容、情報の内容及び個人情報の保護対策

項 目	内 容
業務の内容	1 集団接種会場等における接種記録の登録業務 国が配付する（以下「配付端末」という。）タブレット端末で予診票に貼付してある接種券のOCRラインを読み取り、接種記録をVRSに登録する。 2 接種記録の照会業務 接種記録を確認するため、LGWAN 端末を用いて、VRS に照会する。
情報の内容	1 接種記録の登録業務 氏名、生年月日、性別、券番号、転出/死亡フラグ、市町村コード、接種履歴登録日時、接種日、接種自治体コード、接種会場名、接種医師名、ワクチンメーカー、ワクチンロット番号、券種、接種回数 2 接種記録の照会業務 宛名番号、氏名、生年月日、性別、券番号、都道府県名、自治体名、転出/死亡フラグ、市町村コード、接種履歴登録日時、接種日、接種自治体コード、接種会場名、接種医師名、ワクチンメーカー、ワクチンロット番号、券種、接種回数
外部委託に係る対策	1 委託契約における規定 (1) 委託事業者に対し、条例、江戸川区個人情報保護条例施行規則、個人情報保護に関する特約条項等の遵守を義務付けるとともに、業務従事者に対する秘密保持義務を当該契約書に明記する。 (2) 江戸川区情報セキュリティポリシー第3章「江戸川区情報管理安全対策基準 11.外部サービスの利用」に規定する契約項目のうち、当該業務に必要なセキュリティ要件を当該契約書に明記する。 2 委託事業者の選定基準 (1) 業務従事者に対して、個人情報に関する研修等を行い、個人情報の取扱いを適正に行うよう努めていること。 (2) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会が認定するプライバシーマークの使用許諾又は公益財団法人日本適合認定協会等の運用するISMS 認証を取得していること。 (3) 3に掲げる個人情報の保護に必要な対策が講じられていること。 3 委託業務に係る個人情報保護対策 (1) 電子媒体及び紙媒体は、専用キャビネット等に施錠の上、保管されていること。 (2) 条例等に基づき、個人情報の適正な管理及び保護を図るための措置を講ずること。 (3) 業務従事者の名簿をあらかじめ提出すること。 (4) 作業室、執務室等へ入退室ができる者を限定し、入退室について適正に管理すること。 (5) 事故、災害又はトラブルに対応できる体制及び手順を整えること。

- | |
|---|
| <p>(6) 事故等の発生並びに個人情報保護及び情報セキュリティ対策の変更があった場合には、直ちに区に報告するとともに、今後の対応について協議すること。</p> <p>(7) 区の必要に応じ、区職員による現場査察を受け入れること。</p> <p>(8) 契約終了後、区から貸与された資料の返却及び消去報告をすること。</p> <p>(9) 個人情報保護及び情報セキュリティ対策については、契約期間中のみならず、準備期間中及び契約終了後においても、同様の取扱いとすること。</p> <p>(10) 当該業務において使用する機器は、区が用意する端末及び配付端末を使用すること。</p> <p>(11) 当該事務処理を行う情報システムは、これを取り扱うことができる者を限定し、ID、パスワード等によりアクセス権を制御するとともに、外部から接続できないよう保護対策を施していること。
また、システムのアクセス記録は定期的に確認し、適正に管理すること。</p> <p>(12) 区と委託業者間の暗号化された電子媒体及び紙媒体の搬送は、施錠可能なケースを用いることとし、担当課において区職員と委託事業者の業務従事者が直接受渡し及び返却を実施すること。</p> |
|---|

11



「ワクチン接種記録システム(Vaccination Record System) (以下「VRS」という)」の情報セキュリティポリシー対応

項目	VRSを利用することに伴う外部結合について 【 】対応の手法	情報セキュリティ ポリシーの関係条文
1 管理体制	<p>本システムの本区における管理責任体制</p> <p>【運用規程に定める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム総括管理者 健康部 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当課長 ・システム運用管理者 健康部 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種担当課計画係長 	要綱第5条
2 情報資産の分類と管理	<p>情報資産</p> <p>【運用規程に定める】</p> <p>本システムにおいて取り扱う情報は接種対象者情報、及び予診票の情報とし、情報へのアクセス等について制限する。</p> <p>システム利用者(アクセス権)の制限</p> <p>【運用規程に定める】</p> <p>システム運用管理者が利用者を制限するとともに、利用者が使用するL G W A N端末の利用者認証、VRSログイン用ID及びパスワード認証、並びにワンタイムパスワード認証にてアクセスを制限する。国が配布するタブレット端末においては、VRSログイン用ID及びパスワード認証、並びにワンタイムパスワード認証をもって行う。</p>	要綱第5条 基準5
3 情報セキュリティ対策		
(1) 物理的セキュリティ対策	<p>サーバ等の設置場所</p> <p>【既設対応済】</p> <p>サーバ等の主要機器は、以下の条件によりL G W A N - A S Pサービス提供事業者が運営するデータセンター内に設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) データセンターへの入退館管理及びサーバ設置場所等への入退室管理 (2) サーバ機器、ネットワーク機器の転倒対策 (3) サーバ機器、ネットワーク機器の設置環境の施錠 (セキュリティポリシーに準拠したセキュリティ対策) (4) 地震・災害対策 (5) 冗長化電源の使用 	要綱第5条 基準第7
(2) 人的セキュリティ対策	<p>利用者の役割と責任の徹底</p> <p>【運用規程に定め、システム総括管理者が徹底を図る】</p> <p>利用者に対し、江戸川区情報管理安全対策基準第8条等に規定する利用者の責務及び禁止事項等を遵守するよう、研修等を実施しセキュリティ対策を徹底する。</p>	要綱第5条 基準8
(3) 技術及び運用におけるセキュリティ対策	<p>利用者認証</p> <p>【運用規程に定め、システム総括管理者が徹底を図る】</p> <p>利用者認証はL G W A N端末においてはL G W A N端末の利用者認証、VRSへログイン用ID、及びパスワード認証、並びにワンタイムパスワード認証をもって行い、タブレット端末においてはVRSログイン用ID及びパスワード認証、並びにワンタイムパスワード認証をもって行う。</p>	要綱第5条 基準9、11 要綱第5条 基準9、11

項 目	VRSを利用することに伴う外部結合について 【 】対応の手法	情報セキュリティ ポリシーの関係条文
	<p>ネットワークの接続管理 【全庁LAN統括管理者において設定、実施】 システムのネットワークは全庁LAN及びLGWANのネットワークを利用するものとし、プロキシサーバ等を介することでLGWANを除くインターネット等の外部ネットワークからの直接のアクセスを禁止する。</p> <p>データのバックアップ 【LGWAN-ASPサービス提供事業者が実施】 サーバ障害に備え、定期的にサーバ内のバックアップを行う。</p> <p>情報セキュリティ統括者との協議 【システム総括管理者が実施】 改修実施前に、情報セキュリティ対策について定め、情報セキュリティ統括者と協議する。</p> <p>ウイルス対策 【LGWAN-ASPサービス提供事業者が実施】 本システムのサーバに、最新のパターンファイルを適用したウイルス対策を行う。</p>	
4 外部委託、及び外部サービス利用に関するセキュリティ確保	<p>外部委託、及び外部サービス利用に関する情報セキュリティ確保 【運用規程に定め、システム総括管理者が徹底を図る】 委託先について、個人情報等の保護対策を確認するとともに、個人情報保護条例施行規則第14条、及び内閣官房情報通信技術総合戦略室が策定したVRSの規約、並びに覚書等に基づき、個人情報の遵守事項を委託契約書に規定し、その遵守状況を監督する。</p>	要綱第10条 基準10、11
5 障害、セキュリティ侵害の対応	<p>障害時対応 【運用規程に規定】 不正アクセス、システム障害に対する報告、措置等の対応を運用規程において定める。</p>	要綱第5条 基準10
6 運用規程の整備	<p>運用規程の策定 【システム総括管理者がシステム運用管理者と協議し定める】 情報セキュリティポリシーに即し、第1項から第5項までのセキュリティ対策により、運用規程を策定する。</p>	基準12

注 「要綱」 江戸川区情報安全管理対策要綱

「基準」 江戸川区情報安全管理対策基準